

「災害時等における安心を共に支えあう相互協力に関する協定」

広島さっそくネット 結成しました

「広島さっそくネット」とは

平成30年度広島県豪雨災害を契機に、広島県及び、
(社福)広島県社会福祉協議会と締結した「災害時等
における安心を共に支えあう相互協力に関する協定」
に基づき、社会福祉施設の災害時の相互支援を目的に、
広島県内で社会福祉施設等を運営する13団体で結成
したネットワークです。

広島県
S 災害時等における
A 安心を共に
S 支えあう
S 相互協力に関する
K 協定
「広島さっそくネット」と銘々

● 広島さっそくネットの活動

災害が起こった

高齢者施設・障害者施設・児童施設・保育所などの種別
を越えて、施設間で相互支援を行うことを目的としてい
ます。



施設の被災状況等の
情報収集と情報発信



救援物資などの
相互支援



被災施設の利用者受入
などの施設間支援



広島県・広島県社協との
被災情報等の共有



企業等
外部への支援要請



● 相互支援によるメリット

- ① 災害時に自助の限界を互助で補うことができ、復旧にむけた迅速な取り組みが可能となる
- ② 日常から、災害時の体制を構築することで地域に施設・事業所の互いが気にかける仕組みが可能となる
- ③ 災害時の情報混乱を軽減し、必要な情報共有が組織的に可能となる
- ④ 組織で動くことで幅広く支援を受けることが可能となる

● 平常時の活動 いざというときに備えて、平常時から様々な協議を進めています。

災害時における物資支援ルート
確保に向けての拠点整備
災害時の支援物資供給ルートを網の目に
構築するため、県内9エリアの拠点整備

広島さっそくネット報告会（研修会）
拠点整備をおこなうエリア会議の
進捗の共有及び研修会の実施

シミュレーション訓練
WEB機能を利用した
被災状況等の情報収集及び共有訓練

災害に対する備えに関する調査
災害に対する備えについて、
現況を把握する調査の実施・分析

取り組みに係る広報周知
参加団体会員に協定内容や、取り組みに
ついて理解促進を図るための広報周知
（各協定団体総会等）

災害時に係る地域との連携及び支援
福祉避難所の確保及び運営支援
地域住民に対する防災教育及び
避難訓練等、地域との連携の取組の推進

広島さっそくネット関係者会議
参加団体代表者・県社協・広島県が
協定に基づき、災害時の迅速な
対応について協議

広島さっそくネット事務局会議
参加団体同士の連携強化を目的に
事務局会議を実施

● 広島さっそくネットワーク参加団体

- ・ 広島県老人福祉施設連盟
- ・ 広島県知的障害者福祉協会
- ・ 広島県知的障害者福祉協会
- ・ 広島県児童養護施設協議会
- ・ 広島県母子生活支援施設協議会
- ・ 広島県乳児院協議会
- ・ （一社）広島県保育連盟連合会
- ・ 広島県私立保育連盟
- ・ 広島市保育連盟
- ・ （一社）広島市私立保育園協会
- ・ 広島県社会福祉法人経営青年会
- ・ 広島県社会福祉法人経営者協議会